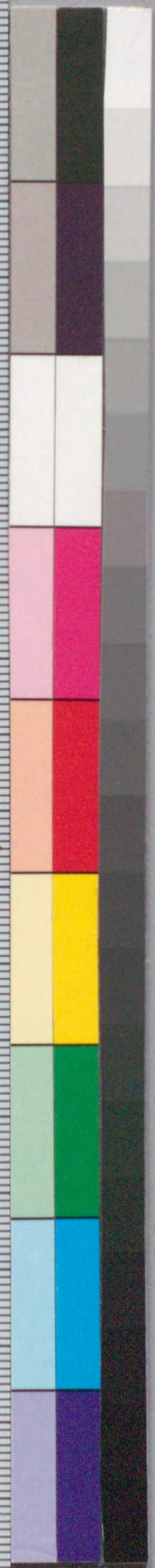


親玉 美海書

天狗磔鼻江戸子

207
319口



親美満斎
天狗磔鼻江戸子

柳栗文作

重因画

秋工版

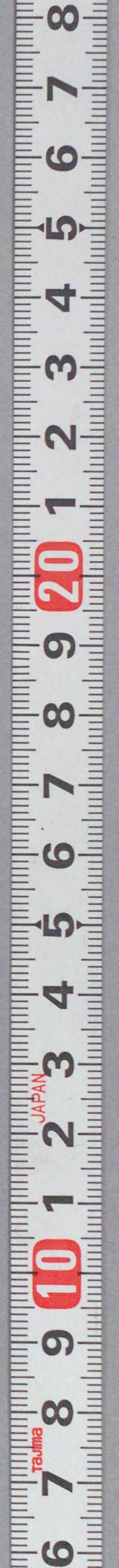
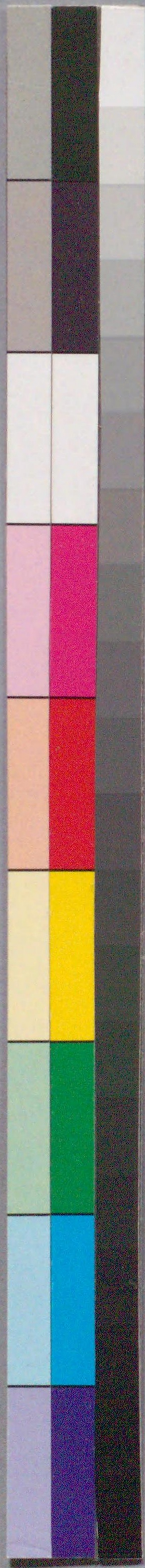
寛政五年

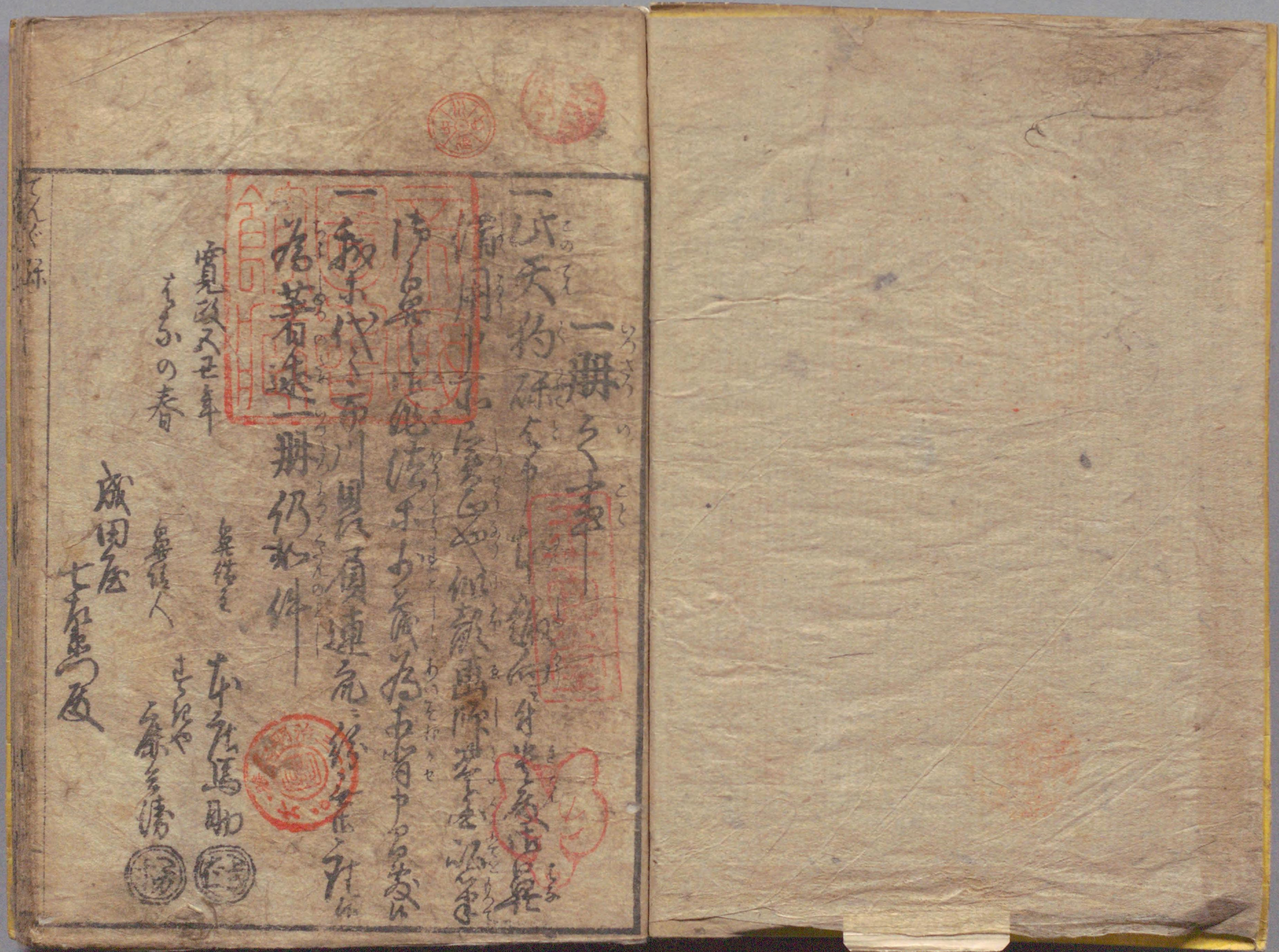
207
319口

柳栗之作 皇國通 秩工版
寛政五年
天狗磔鼻江戸子

207
319口

天狗磔鼻江戸子





てんぐ

寛政又五年
もふの春

成田屋
七右衛門

本庄馬助
長久保清

一冊
天狗
一冊
仍
仍
仍







とうせういげうと
 びんてんぐけつ
 てもあつやんを
 まらふよんし
 まづこをえん
 どのんてん
 をあつやんを
 せうせうせう
 りつげう

これよりよき
 りるまの木の
 やさしいまの
 三つをさう
 まがふは
 たんとく

五人あつやんを
 けうあつやん
 びよふあつやん
 あいのちん低
 このちん低

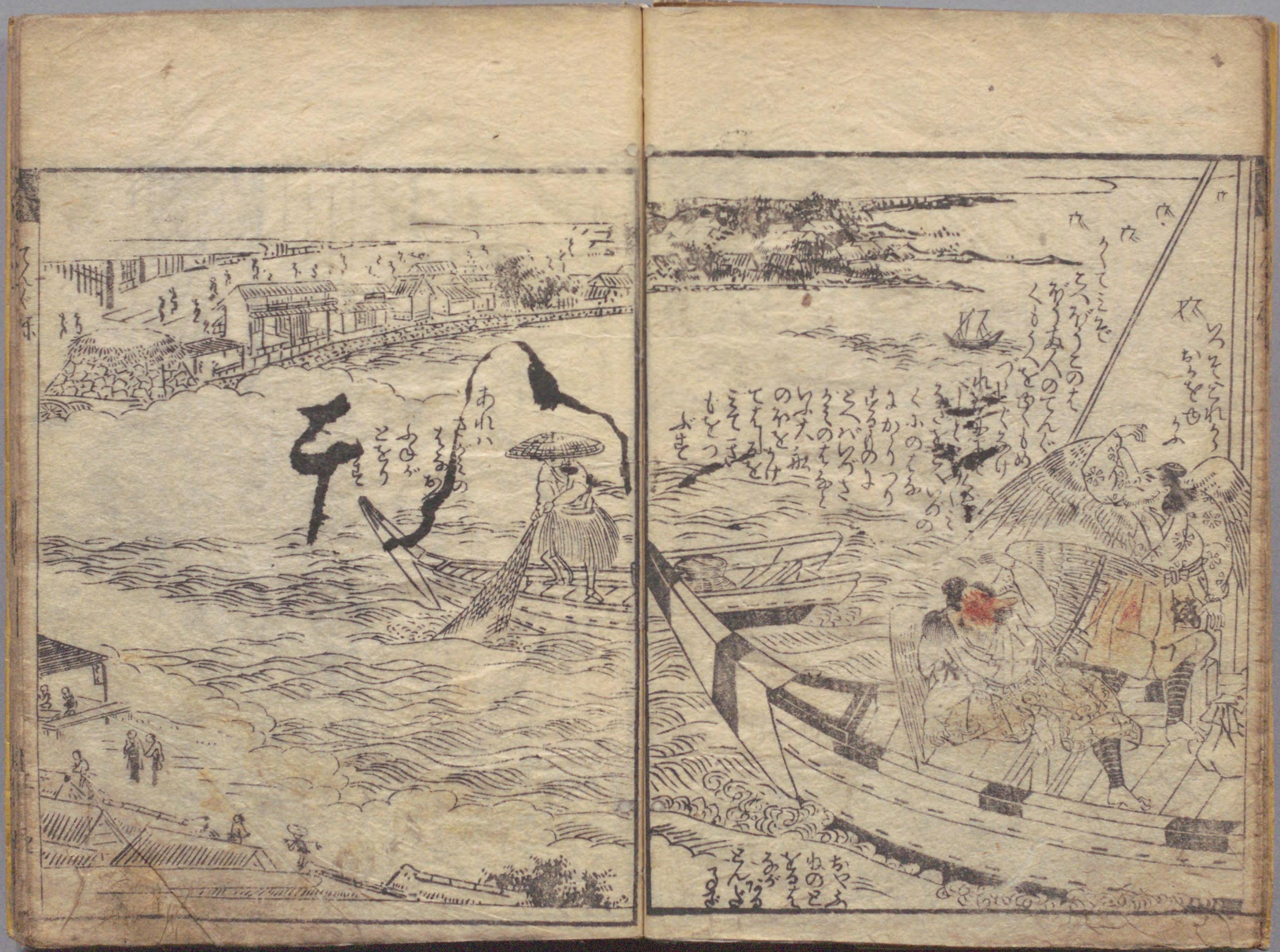
高年
 松の
 松の
 松の

山さらのふあさの西あつやんて
 うらさのまんをせうしんところり
 げ物中一本松まてんぐ
 あつやんてい
 伊つまてんぐ
 ころ市川
 あつやんてい
 ちのちのち
 ういあや
 ちのちのち
 まのあま
 まのあま
 とつやんてい
 うをまのち
 あやちのち
 ささのち

まて
 とれとれあつやん
 ねをせうせう
 こしもたあつやん
 小さくまあつやん
 ひかすあつやん
 まれあつやん
 ぐべしとせうせう
 まる中まのち

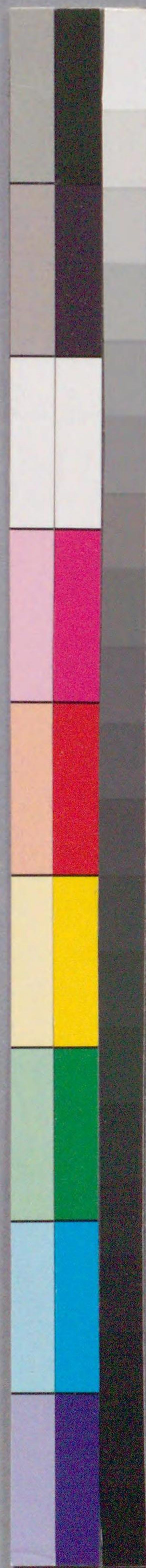
このちん
 てんぐ











ところろはらんらん
 らあぐけんくろや
 めろりんたんとう
 とはあてさてさねよ
 まくむてんくせたり
 のひふそのめせバヒイ
 でんくこま
 あつ木のんが
 市川男女をう
 あなのめりち
 市川門にか
 するのやうあ
 大つめのあり
 あそいであ
 くるをさいま
 人つぶてでいあ
 てんぐ

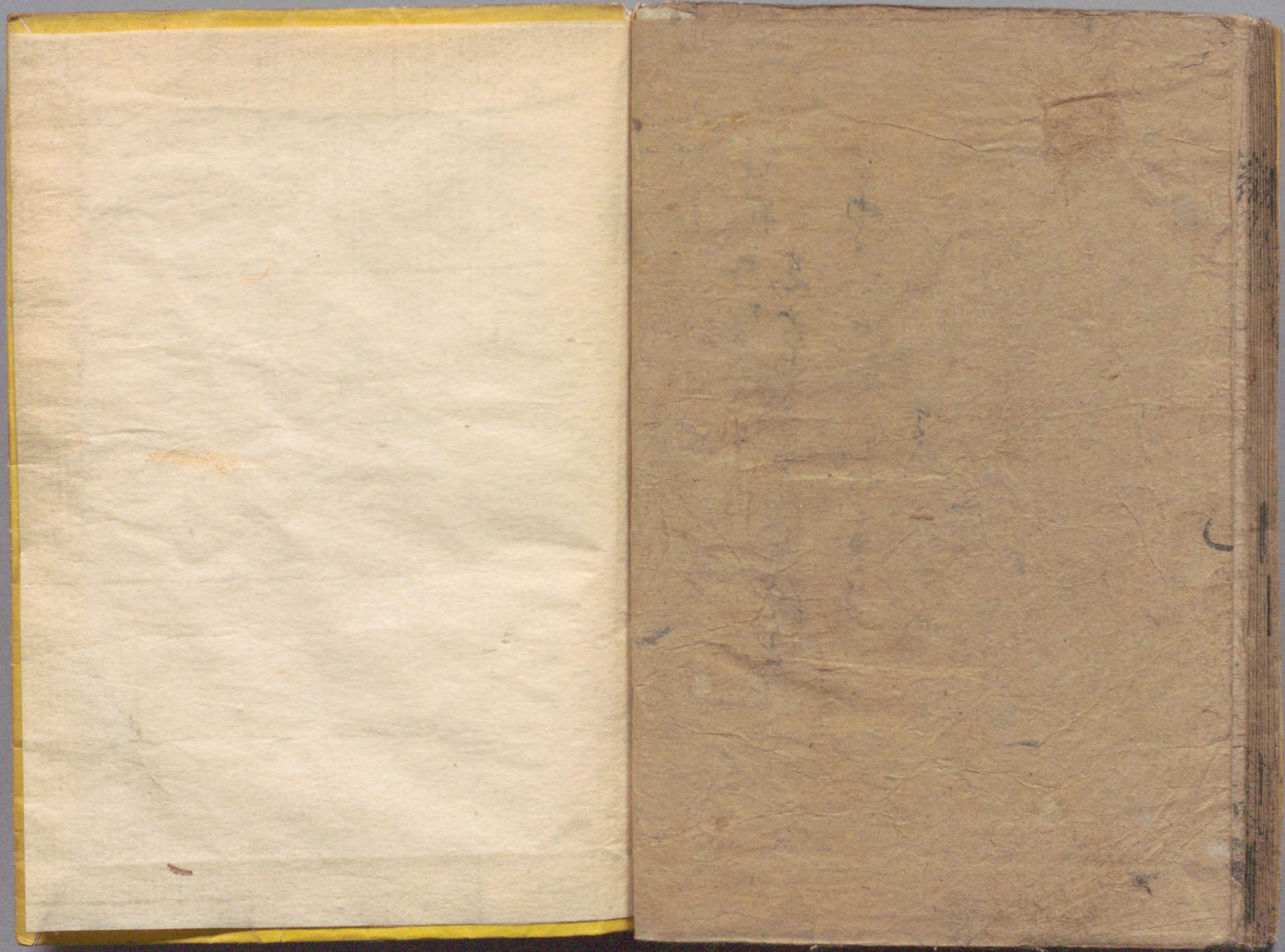
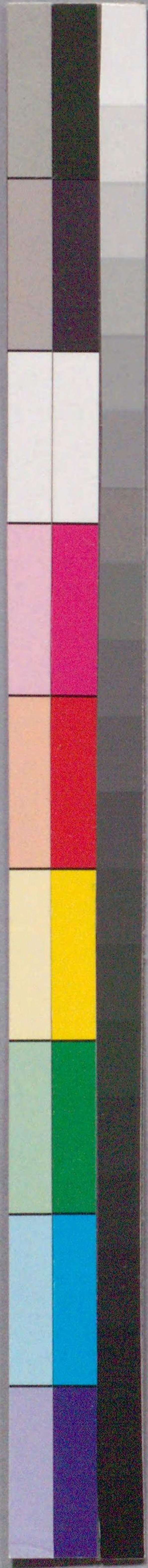
これいふまをえぬ
 あふもたまぬえぬや
 あふも

さてもせきのわうが
 かあーあそくふく
 よりちりまじしま
 まんのてんぐくま
 のてんぐんよあ
 たるさうのてんぐ
 志光
 あたそまや
 われとひ
 めこそ
 ひきん
 えろりん
 くらま
 くらま
 くらま

たとのよくとをいふで
 ちるまるどあめつててんぐ

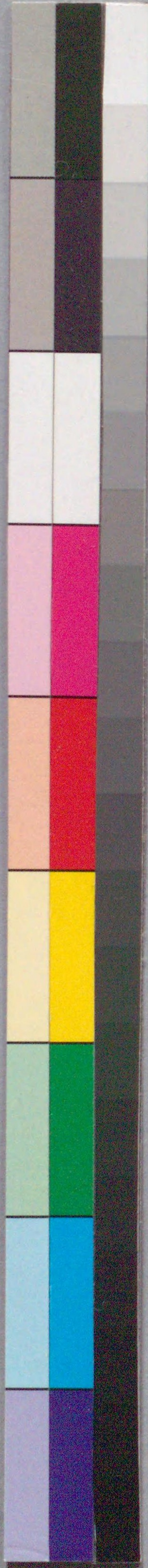
これあま
 てんぐてんぐ
 まま





国立国会図書館 天狗礫鼻江戸子 : 3巻 207-319口

ガラス使用



国立国会図書館 天狗磔鼻江戸子 : 3巻 207-319口



ガラス使用

